の満了日」に改め、同様式申請人等作成用３　Ｔ（「日本人の配偶者等」・「永住者の配偶者等」・「定住者」）24及び申請人等作成用３　Ｕ（その他）24中「24　代理人・申請取次者等（申請取次者・弁護士・行政書士等による申請の場合に記入）」を「※　取次者」に改め、所属機関等作成用１　Ｉ（「教授」・「教育」）１及び所属機関等作成用１　Ｊ（「芸術」・「文化活動」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、所属機関等作成用１　Ｋ（「宗教」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同２中「勤務先」を「勤務先又は活動先」に改め、同(1)を次のように改める。

(1)名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

別記第三十号の二様式所属機関等作成用１　Ｋ（「宗教」）２中(3)及び(4)を削り、同様式所属機関等作成用１　Ｌ（「報道」・「研究（転勤）」・「企業内転勤」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同様式所属機関等作成用１　Ｍ（「投資・経営」）１中「雇用又は招へいする外国人の氏名及び外国人登録証明書番号」を「投資・経営等を行う外国人の氏名及び在留カード番号」に改め、同(2)中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同様式所属機関等作成用１　Ｎ（「研究」・「技術」・「人文知識・国際業務」・「技能」・「特定活動（イ・ロ）」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同様式所属機関等作成用１　Ｙ（「技能実習（１号）」・「技能実習（２号）」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同様式所属機関等作成用２　Ｙ（「技能実習（１号）」・「技能実習（２号）」）３(11)中「技能実習生」を「技能実習」に改め、同様式所属機関等作成用１　Ｐ（「留学」）１及び所属機関等作成用１　Ｑ（「研修」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同様式扶養者等作成用１　Ｒ（「家族滞在」・「特定活動（ハ）」・「特定活動（ＥＰＡ家族）」）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に、同２(3)中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同(4)中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同(7)中「在留期限」を「在留期間の満了日」に改め、同様式所属機関等作成用１　Ｕ（その他）１中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同６(1)中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同(5)中「居住地」を「住居地」に改め、同(7)中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同(10)中「在留期限」を「在留期間の満了日」に改め、同様式所属機関等作成用２　Ｕ（その他）６(11)中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同７(3)中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同(4)中「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号」に改め、同(7)中「在留期限」を「在留期間の満了日」に改める。

別記第三十号の三様式中「（第二十一条の二関係）」を「（第二十一条の二、第二十一条の三関係）」に、「第21条の２」を「第21条の２又は第21条の３」に、「代理人（法定代理人による申請の場合に記入）」を「法定代理人（法定代理人による申出の場合に記入）」に、「代理人・申請取次者等（申請取次者・弁護士・行政書士等による申請の場合に記入）」を「取次者」に改める。

別記第三十一号の三様式中「国籍」を「国籍・地域」に改める。

別記第三十二号様式３中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同様式４を削る。

別記第三十四号様式その１（永住）を次のように改める。

別記第三十四号様式（第二十二条，第二十五条関係）
その１（永住）　　日本国政府法務省

永　住　許　可　申　請　書

法　務　大　臣　殿

出入国管理及び難民認定法第22条第1項（第22条の2第4項（第22条の3において準用する場合を含む。）において準用する場合を含む。）の規定に基づき，次のとおり永住許可を申請します。

写　真

1 国籍・地域　　2 生年月日　　年　月　日
3 氏名
4 性別　男・女　　5 出生地　　6 配偶者の有無　有・無
7 職業　　8 本国における居住地
9 住居地
電話番号　　携帯電話番号
10 旅券 (1)番号　　(2)有効期限　　年　月　日
11 現に有する在留資格　　在留期間
在留期間の満了日　　年　月　日
12 在留カード番号
13 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（日本国外におけるものを含む。）
有（具体的内容　　）・無
14 永住許可を申請する理由
15 上記と異なる国籍・地域，氏名，生年月日による出入国の有無　　有・無
（上記で「有」を選択した場合）
その時の国籍・地域
氏名　　生年月日　　年　月　日
直近の入国年月日　　年　月　日
直近の出国年月日　　年　月　日
16 経歴（今回の入国後の学歴・職歴，本欄で記入できない場合は別紙に記載）

年	月	経歴	年	月	経歴
			今回入国後の滞在年数		年
			婚姻年月日		年　月　日

（注）様式その2にも記入してください。

別記第三十四号様式その２（永住）18中「国籍」を「国籍・地域」に、「外国人登録証明書番号」を「在留カード番号
特別永住者証明書番号」に改め、同19中「国籍」を「国籍・地域」に改め、同21中「21　代理人・申請取次者等（申請取次者・弁護士・行政書士等による申請の場合に記入）」を「※　取次者」に改める。